

【確認結果】

	誤 記	その他 (記載の適正化)
再処理施設	7 9 箇所	8 0 箇所
廃棄物管理施設	1 6 箇所	1 1 箇所
ウラン濃縮工場	5 2 箇所	2 8 箇所
低レベル放射性廃棄物 埋設センター	9 箇所	7 箇所

【原 因】

- ・ダブルチェックによる転記チェック体制はとっていたものの、報告書に用いたエビデンス等の情報が膨大であったこともあり、作成者の思い込み、誤記チェックにより指摘された修正必要箇所の反映ミス、単純な入力ミスによって誤記が発生したものである。
- ・その他、耐震裕度に関連するもの（再処理施設のみ）では、耐震裕度評価の中で最も耐震裕度が小さい設備等を抽出する際に作成したエビデンスとなるリストの中に、対象範囲ではないものを抽出していたなどの間違いがあったことなどが原因であった。

【対 策】

- ・今回確認された誤記を整理したものを報告書作成者、チェック者に周知し、同様の誤記を発生させないよう報告書作成段階、チェック段階において、確実に確認しながら作業を進めるとともに、報告書に対するチェックシートに今回の誤記確認計画で定めた誤記の確認項目を追加する。
- ・また、耐震裕度に関連するものでは、許認可図書、官公庁の書類または設計図書以外のエビデンスは、エビデンスの内容が正しいことを設計図書等を用いて確認することとする。

【報告書への影響評価】

- ・耐震裕度表の誤記については、誤記の内容が引用や抽出誤りであり、計算評価の間違いではないことを確認するとともに、不足していた抽出箇所の追加及び引用誤りによる耐震裕度の値の訂正を行ったとしても、報告書で行っている「AM策による収束シナリオに対する耐震裕度評価」、「AM策の有効性確認」の結果に影響しないことを確認した。